

第23回日本実存療法学会および 第5回国際全人医療学会

テーマ： post-iPS 医療時代の医学・医療

下記の通り開催いたします。ぜひ皆様お誘い合わせの上ご参加ください。

大会長 永田勝太郎

【会期】 2017年7月22日(土) 10時～17時

【会場】 東邦大学医療センター大橋病院 臨床講堂 (東京都目黒区大橋 2-17-6)

※JR 渋谷駅南口より三軒茶屋方面バス「大橋」バス停下車 徒歩3分

東京急行田園都市線 池尻大橋駅北口下車 徒歩6分 / 京王井の頭線 駒場東大前駅下車 徒歩10分

東急東横線 目黒駅よりバス「大橋」バス停下車 徒歩3分

【参加費】 会員 10,000円 非会員 12,000円 学生 5,000円 (抄録・昼食含)

【国際実存療法士資格認定ポイント】 10p

..... プログラム (予定)

教育講演 (10:05-11:05)

「post-iPS 医療時代の人間科学・倫理学」

カール・ベッカー (京都大学大学院 人間・環境学研究科教授)

教育講演 (11:05-12:00)

「post-iPS 医療時代の医学と健康創成 (仮題)」

小出重幸 (日本化学技術ジャーナリスト会議 (JASTJ) 会長)

ランチョンセミナー (12:10-13:00) 「睡眠用具と免疫」 協賛：(株)PMC

特別講演 1 (13:00-13:40)

「臨床心理士は、医療の世界でどのように活躍するか (仮題)」

杉溪 一言 (日本女子大学名誉教授)

特別講演 2 (13:40-15:30)

「post-iPS 医療時代の到来とフランクフルト医学」

ハラルド・モリイ (オーストリア ウィーン大学医学部精神医学, 心理臨床家)

特別講演 3 (15:30-16:00)

「人間の心と癌細胞 (仮題)」

中西 真彦 (国家ビジョン研究会 代表理事)

登録国際実存療法士 RIL 認証式

シンポジウム テーマ：post-iPS 医療時代をどう生きるか (16:00-17:00)

※演題募集中!

市民公開講座 (17:00-17:30)

「post-iPS 医療時代を市民はどう生きるか」

永田勝太郎 (公益財団法人国際全人医療研究所 代表理事)

..... シンポジウム演題募集

大会テーマに沿ったシンポジウムの演題を募集いたします。

お申し込みは、氏名・所属・連絡先・演題名・抄録 (400字程度) を記入の上、下記事務局までメールまたは郵送にてお申し込みください。募集〆切：2017年4月末日

大会事務局： 公益財団法人国際全人医療研究所内

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 1-7-901

TEL03-5577-6841 FAX03-5577-6842 E-mail: s.shiwa@nifty.com